



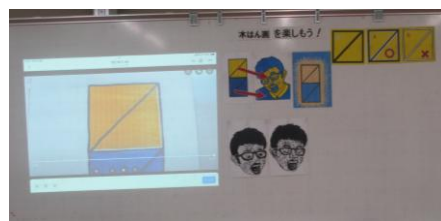
彫るたびに深まる面白さ ～4年生版画指導～

9月4日(金)3・4校時に版画の専門家であるサラダ文教社より皿田様と那須様をお招きし、版画の特別授業を行いました。

授業では、安全な彫刻刀の使い方を確認した後、彫り方の様々な技法を教わりました。「黒い線は彫らないよ。」「黒く残す部分と白く彫る部分のバランスを考えてみよう。」など、専門的な視点からのアドバイスに、こどもたちは真剣な表情で聞き入っていました。

講師の先生方がひとりひとりの手元を覗き込み、丁寧に声をかけてくださったおかげで、初めは緊張していたこどもたちも、みるみるうちにコツをつかみ、安心して制作に打ち込むことができました。

皿田様、那須様、お忙しい中、本校児童のために貴重な学びの機会をご提供いただき、誠にありがとうございました。こどもたちは、いよいよ本格的に自分の作品を彫り進めています。刷り上がりの瞬間を心待ちにしながら、頑張ります!!



「民話の世界へ ようこそ!」 ～1年生 読み聞かせ～

9月8日(火)のおはようタイムの時間に、「にゃあにゃあクラブ」の皆様による読み聞かせがありました。

ボランティアの皆様が選んでくださった素敵な民話「彦八と殿様」の朗読が始まると、こどもたちは目をキラキラさせ、役割に分かれた臨場感あふれる語り口調に、あっという間にお話の世界に引き込まれていきました。

こどもたちにとって、本や物語との出会いは、豊かな心を育み、想像力を広げる大切な機会です。にもかかわらず、「常金丸小だより No.20」の中で、お伝えしましたように、「ほとんど読書をして

いない児童の割合61.2%（福山市平均48.4%）で、読書への興味関心が低い。」という課題があります。

ボランティアの皆様の心のこもった読み聞かせは、こどもたちの読書への興味を深める素晴らしい時間となっています。

こういった活動を機に、こどもたちには、今よりもっと読書を楽しんでほしいと思います。

お忙しい中、こどもたちのためにご尽力いただきましたボランティアの皆様に、心より感謝申し上げます。

♡とってもおもしろ
かった！
♡次の時間も楽し
みだなあ。



寄贈がありました

ププレひまわり 梶原 啓子様より、学校に健康器具の寄贈がありました。①血圧計②パルスオキシメーター③体重計です。こどもたちが、自分の健康状態を自分で把握できるように、校長室前に設置しています。宮後先生から使い方のレクチャーを受け、思い思いに活用しています。

